

JR 川部駅ヤード跡地開発サウンディング型市場調査 質疑応答表

質問番号	質問事項	回 答									
1	地盤調査関係資料一式を開示いただけますでしょうか。	現在地盤調査等実施していないが、調査後開示することが可能です。 サウンディング型市場調査の結果をもとに、今後村で行うか、民間で行うか、互いに行うか、双方で検討していきたい。									
2	周辺地域の既存下水道管および水道管の管種・管径をご教示ください。	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>上水道</th> <th>下水道</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村道 川部8号線</td> <td>DIP Φ100</td> <td>VU Φ250</td> </tr> <tr> <td>県道 常盤新山線</td> <td>DIP Φ150</td> <td>VU Φ250 ～350</td> </tr> </tbody> </table> <p>DIP = ダクタイル鋳鉄管 VU = 硬質塩化ビニール管</p>		上水道	下水道	村道 川部8号線	DIP Φ100	VU Φ250	県道 常盤新山線	DIP Φ150	VU Φ250 ～350
	上水道	下水道									
村道 川部8号線	DIP Φ100	VU Φ250									
県道 常盤新山線	DIP Φ150	VU Φ250 ～350									
3	開発行為許可申請の必要性の有無および事業者が工事着手までに取得必要な許認可や届出についてご教示ください。(国・県・市町村・JR等)	村の所管する許認可については、市街化区域の開発許可が必要です。 それ以外の許認可等については、別途協議し進めていきたい。									
4	H28年11月の公共施設総合管理計画を読ませていただき、公共施設の集約化の話もありましたが、今回の川部のヤード跡地に公共施設(子育て支援施設等)を集約させることは検討していますか。	検討はありません。 しかし、田舎館村では本調査について皆様の様々な意見、自由なアイデアを募集し、事業化に役立てたいと考えております。									
5	民間の資金や技術を活用するPFI手法や村で資金調達を行い、民間が設計施工を行うDB方式等、事業手法について検討されていれば教えていただきたいです。	手法については具体的な決定が行われていないため、サウンディング型市場調査の結果を反映したうえで事業手法を選択することを検討しています。									
6	ヤード跡地開発構想の全体が把握できる資料について、持参する資料のサイズ(A3、A4等)や資料の枚数に指定はございますか。	用紙サイズや枚数についての指定はありません。									